

リサイクルの取り組み

◆鉄道部材・乗車券のリサイクル

使用済みの乗車券は、自動改札機や定期券売場で回収後、パルプと磁気体に分離され、トイレットペーパーやベンチ、建築用材として再生されます。再生されたトイレットペーパーを京阪線全駅と改札内にトイレがある大津線の7駅のトイレで使用しています。乗車券の再生紙で製作した封筒も社内で使用しています。

また、使用後のレール・車輪・PCまくらぎや、保守作業で発生したトリー線や古電球、古蛍光灯などは、特定リサイクル会社に委託し、再生処理されています。



再生トイレットペーパー



リサイクルされる使用済み車輪

◆ゴミのリサイクル

平成20年10月の中之島線開業に合わせ、中之島線4駅および淀屋橋～京橋間の各駅に新型のゴミ箱を設置しました。新型は透明で中身が見えるタイプのもので、不審物の投入防止や分別回収に役立っています。

さらに、平成21年3月には枚方市・樟葉・淀・中書島・丹波橋の各駅および京都地下線すべての駅のゴミ箱も同型のものに更新しました。

これらのゴミ箱は「新聞・雑誌」、「カン・びん・ペットボトル」、「その他のゴミ」に分類し、お客さまにゴミの分別にご協力いただいています。



透明タイプのゴミ箱

オフィスでの取り組み

◆エコオフィスの推進

当社では環境に配慮したオフィスの実現を目指し、本社事務所などの各オフィスにおいては、ミスコピーの再利用や両面コピーの利用促進などによる用紙削減や、水使用量の削減などに取り組んでいます。また、クールビズ・ウォームビズも実施しています。

◆グリーン購入の推進

事業活動を行うための製品購入においては、環境への負荷ができるだけ小さいものを優先的に購入しています。

現在、「文房具類環境対応品の購入」、「名刺・封筒・帳票類の再生紙製品の購入」、「コピー用紙の再生紙製品の購入」、「ペットボトルの再生ポリエステル繊維を使用した作業服の購入」を推進しています。

大津線での取り組み

◆エコタイル

古タイヤなどの使用済みゴミを有効活用したタイルです。再々生も可能であり、環境や人にもやさしい製品です。浜大津駅、京阪石山駅、皇子山駅、京阪膳所駅で使用しています。



エコタイル

◆軌道緑化シート

特殊なネットと不織布に万年草を組み合わせた軌道緑化シートを敷設しています。設置・



軌道緑化シート

施工が容易で、保線や車両への影響もありません。緑化によるCO₂削減や、夏の外気温を和らげる効果、レールの伸びを抑制する効果があります。浜大津駅・京阪石山駅に設置しています。

◆ウッディペット

ペットボトルを100%利用した再生品で自然木を再現し、耐久性に優れメンテナンスも容易です。現在、大津線では浜大津駅コンコース、京阪石山駅ホーム、皇子山駅ホームのゴミ箱に使用しています。なお、ベンチにも同様の製品を使用しています。



ウッディペットのゴミ箱